



純粹倫理とは
守れば幸福になる厳然とした
日常の法則、生活の法則(くらしみち)

蔵王



山形市蔵王倫理法人会会報

vol. **83**

平成30年8月1日発行

山形市蔵王倫理法人会

vol. **83**

2018年8月1日



記録的な猛暑が続いておりますが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。熱中症で多くの方が救急搬送され、多くの方がお亡くなりになっております。熱中症対策には、こまめな水分補給(水や麦茶がいい様です)と塩分補給、さらに日々ぐっすりとする事が重要ですので、皆さん充分にお気をつけください。

また、西日本豪雨では、各地で甚大な被害が相次ぎ、200名を超える方がお亡くなりになられております。亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、広報誌「蔵王」も今年度最終号となりました。この1年間、モーニングセミナーはじめ、各委員会の行事に多数の皆様からご参加いただきました事を心より感謝申し上げます。

今年度1年間、誠にありがとうございました。

山形市蔵王倫理法人会 会長 鈴木 重幸

事務長 丹野義頭



鈴木 宏朝礼委員長



朝礼委員会活動報告

30年7月11日18時より山形市蔵王倫理法人会は県の合同事務局にて朝礼研修を行いました。

当単会を代表する小松フオークリフト(株)様、(株)マルナカ中村商店様、(株)アイエス様の三社、六名のご参加をいただき、鈴木宏朝礼委員長のもと開催されました。

前半は「朝礼は何のために行うのか」という活力朝礼の意味合いと効果について説明があり、挨拶という行為の歴史的背景を交えた委員長の熱血漢のある講義が行われました。

後半は参加者全員がそれぞれ役割を持ち朝礼実習を行い、真面目な指導の中にも笑いが織り込まれる和やかな明るい実習となりました。

朝礼を行う上での心の在り方と、それを実現する所作を学べる良い研修になり、日頃の行いに取り入れていただけると幸いです。この度、ご参加くださった方々に感謝申し上げます。

編集後記

今年の山形の梅雨は6月10日〜7月14日まで、あつという間に暑い夏が始まりました。今年これまでの気になった話題について、記したいと思えます。

- 2月：冬季五輪(平昌五輪)過去最高のメダル13個獲得。フィギュアスケート羽生選手の連覇や女子スピードスケートの金メダル、そして女子カーリングチームの「そだね〜」(職場の教養)5月15日「前向きな言葉」で取り上げられました。
- 3月：将棋の藤井4段が、さまざまな最年少記録の更新と、気がつけば6段になりそして5月に7段に。
- 4月：メジャーリーグのエンゼルス大谷選手が、デビュー1ヶ月でホームラン4本、投手として2勝、華々しい二刀流を披露。
- 6月：サッカーワールドカップ、グループA最下位ながら格上のコロンビアに勝利、そして決勝トーナメント進出。
- 7月：テニス錦織選手がウィンブルドンで8強入り。

以上気になった話題を記しましたが、ん？ほとんどがスポーツに関する事になってしまいました。「人を熱くさせる・感動すること」が今年これからは、たくさんあるといいですね。

広報委員長 海谷弘治

山形市蔵王倫理法人会予定

MS会場/山形グランドホテル TEL.023-641-2611

8/4 (土) 6:30~	「管理者のための感情コントロール 〜アンガーマネジメント〜」 コーチング・メンタルヘルス研修 Present Time 代表 塩野 貴美氏
8/11 (土)	休会
8/18 (土) 6:30~	「山形の迎賓館をつくった男 〜文翔館と設計者・田原新之助の生涯」 田原新之助先生顕彰・研究会 主宰 文翔館 研究家 文翔館公認ガイド・ボランティア 吉野 一郎氏
8/25 (土) 6:30~	「想像を超える着地点。 だから筆文字は面白い!」 色彩のあーと書道家 未来氏

その他の予定
8/9(木)役員会/18:00 会場:山形ワシントンホテル

山形県倫理法人会合同事務局

〒990-0835 山形市やよい町二丁目1-47 ダイヤ45やよい202
TEL.023-647-5582 FAX.023-646-7660
<http://www.yamagata-rinri.net/>

靴磨きセミナー



平成30年6月14日に山形市内の飲食店で開催されました、青年委員会事業の『靴磨きセミナー』に関して報告させていただきます。

今回青年委員会事業ということで、青年らしく積極的な姿勢と、清潔感のある身だしなみで、どこに行っても恥ずかしくない会員になることを目指しました。

蔵王の鈴木会長をはじめ、遠くは鶴岡から小林会長からもご出席いただき（マイシューケアセットをご持参いただくほどの気合でした。）10名の満員で開催することができました。参加者の皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、セミナーの部は、気軽にできる靴磨きを櫻井論志先生に実演していただきながら、約1時間全員で自分の靴を綺麗にしました。最初は靴の汚れ落とし。自分の靴から出てくる汚れに皆さん驚きましたが、次の工程でクリームを塗り、ブラシがけをすることで、みるみるうちに革にツヤとみずみずしさが出てきます。その様子に、皆さん驚きを隠せませんでした。

最後になりますが、今回、このような企画をご支援いただきました、鈴木会長をはじめとします、蔵王倫理法人会会員の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

青年委員長 丹野 一史



speech!!

モーニングセミナー
会員スピーチ



株式会社 ケーウイトホールディングス
代表取締役 社長 佐藤 源二

私はブルーベリーの栽培及び販売を行っている会社を営んでおります。

初めてモーニングセミナーに参加した時、独特の雰囲気驚きました。正直なところ、私の一番苦手なところに来てしまったと思ひ悩みました。

しかし、モーニングセミナーに参加し、万人幸福の菜を読んでいくにつれて、日頃実践していない事や自分を改めなければならぬ事がたくさんあることに気付かされました。

菜の一番初めに書いてある「今日は最良の一日、今は無二の好機」という言葉に心が動かされました。思い立って入会して良かったと思います。自分を改める良い機会を得たのではないのでしょうか？

倫理を通し、さらに繁栄することが出来るように精進していこうと思ひます。

第700回記念モーニングセミナー

ふるさと・人・ころ 「歌い続けて紡いだ人との出逢いに感謝」

Special morningseminar 歌手 葵ひろ子氏

5月26日開催されました、第700回記念モーニングセミナーは山形市出身の歌手葵ひろ子さんによるテーマ「ふるさと・人・ころ」歌い続けて紡いだ人との出逢いに感謝」と題して盛大に開催されました。

息の長い歌手になるように！との思いが込められた「葵ひろ子」の名の通り、今も全国各地で叙情歌やころの歌をご披露されておりです。なんといっても森繁久弥氏との出逢いが大きかったとのこと、「ひとりのために、その人のために歌う」ことの大切さを学び、「歌は語れ、詩は歌え」とのメッセージを常に心に留めておられるとのこと。まさに「語り歌」の第一人者森繁氏の思いを受け継がれておられることに多くの方々を感じを受け、最後に2曲披露されて万来の拍手とともに終了いたしました。62社112名の多くのご参加ありがとうございました。

広報副委員長 菅 信隆

山形市蔵王倫理法人会
700回記念 特別モーニングセミナー

「歌い続けて紡いだ人との出逢いに感謝」
歌手 葵ひろ子氏

5月26日(日) AM6:30~AM7:30
山形グランドホテル 2階サンリウ

プロフィール
・山形市出身の歌手
・1971年（昭和46年）山形市立女子高等学校卒業
・1973年（昭和48年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1974年（昭和49年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1975年（昭和50年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1976年（昭和51年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1977年（昭和52年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1978年（昭和53年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1979年（昭和54年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1980年（昭和55年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1981年（昭和56年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1982年（昭和57年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1983年（昭和58年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1984年（昭和59年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1985年（昭和60年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1986年（昭和61年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1987年（昭和62年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1988年（昭和63年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1989年（昭和64年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1990年（昭和65年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1991年（昭和66年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1992年（昭和67年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1993年（昭和68年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1994年（昭和69年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1995年（昭和70年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1996年（昭和71年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1997年（昭和72年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1998年（昭和73年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・1999年（昭和74年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2000年（平成12年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2001年（平成13年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2002年（平成14年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2003年（平成15年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2004年（平成16年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2005年（平成17年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2006年（平成18年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2007年（平成19年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2008年（平成20年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2009年（平成21年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2010年（平成22年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2011年（平成23年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2012年（平成24年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2013年（平成25年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2014年（平成26年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2015年（平成27年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2016年（平成28年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2017年（平成29年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2018年（平成30年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2019年（平成31年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2020年（令和2年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2021年（令和3年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2022年（令和4年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2023年（令和5年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2024年（令和6年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2025年（令和7年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2026年（令和8年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2027年（令和9年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2028年（令和10年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2029年（令和11年）山形市立女子高等学校音楽科卒業
・2030年（令和12年）山形市立女子高等学校音楽科卒業

